



2月議会

節木三千代県議は、2月26日、新型肺炎・病院再編・国民健康保険で、県民の命を守れと、三日月大造知事に迫りました。

新型コロナウイルス肺炎対策

迅速な情報提供、検査体制の強化を



一般質問するふしき県議

新型コロナウイルス肺炎の感染が国内で拡大し、県民の中で不安が広がっています。ふしき県議は、滋賀県ホームページにとどまらず、テレビやラジオなどの活用や、市町の広報の掲載などで広く、正確かつ迅速な情報提供をすること、相談体制や検査体制の強化、感染者への調査・予防的措置に対する人権への配慮、健康と命を守る観点から、全額窓口で負担しなければならない国保料滞納世帯（資格証）への短期保険証の発行を求めました。

2月28日、厚生労働省から「帰国者・接触者外来」の受診者については、資格証を短期証とみなすよう事務連絡があり、滋賀県は、同様の対応をするよう県下市町に連絡しました。

「志賀日赤病院を守れ」の声、広がる

「『再編統合をおこなわない』とした調整会議の結論は妥当」と知事答弁

ふしき県議は、県内5つの公立公的病院が名指しされた病院の再編統合問題を取り上げました。1月26日には「志賀日赤を守る会」が結成をされ、地域の大切な病院を「このままで残してほしい」と声が上がっていることを紹介。1月30日に開かれた大津地域医療構想調整会議において「JCHO滋賀病院（富士見台）と大津赤十字志賀病院（和邇）の統合再編は行わない」と結論が出されていることをあげて、結論を尊重すべきと求めたところ、三日月知事は「（結論は）妥当な結果」と述べました。

さらに、医師不足を解消するために医学部の定員を増やすなど、抜本的な増員を国に求めるよう迫りました。引き続き、安倍政権による強引な病院の再編統合を撤回させ、地域医療を守るため皆さんと力を合わせます。

高すぎる国民健康保険料を引き下げよ！

子どもの均等割（4万円）の減免、医療費無料化の拡充を

国民健康保険の均等割は、子どもが生まれれば、保険料があがるいわば人頭税です。大津市では4万円にも及びます。ふしき県議は、県として減免し、国保料を引き下げよう求めました。国保の統一というのなら、子どもの医療費助成を県として、拡充すべきと知事に迫りました。子どもの均等割減免も、医療費助成の拡充にも背を向ける冷たい県政が一層明らかになりました。

新型コロナ 小・中・高等学校、特別支援学校の一斉休校に混乱

現場の声を踏まえた対応を要望



三日月知事に要請する共産党県議団

2月27日、安倍晋三首相が、全国一律に小・中・高等学校、特別支援学校の休校を要請。滋賀県は28日、同様の対応を決めたことで、突然の一斉休校に現場は混乱しています。28日、日本共産党県議団は、三日月大造知事に対して、地域や学校の実情をよく聞いて、対応するよう緊急に申し入れました。文部科学省事務次官通知でも「地域や学校実情を踏まえ、各学校の設置者において判断していただくことを妨げるものではありません」としています。

私は、「特別支援学校に子どもを通わせる保護者から『どうやって子どもを過ごさせようか』と強い不安の声が出ていることを訴えました。知事は「問題提起はしっかり受け取って、今後どうしていくのか考えたい」と述べましたが、具体策のない休校にさらなる混乱が予想されます。

保護者・関係者の皆さんの声を聞き、改善を求めています。

（ふしき）

生活相談会をおこなっています。

毎月 第1.3月曜日 午後3～5時まで

場所：ふしきみちよ事務所 無料・秘密厳守

2020年3月3日 発行：ふしきみちよ事務所

大津市末広町4の4 Tel・Fax 077-523-0334

メール mfushiki@beach.ocn.ne.jp

ふしきみちよ公式ホームページ <http://fusiki.huu.cc/>

ふしき みちよ

検索